

平成23年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 553

政策体系	32	事業分類	ソフト事業	所管部局	八木支所 産業建設課
会計	一般会計	科目	8. 土木費 - 4. 都市計 - 6. 都市整 現年		
事業名	都市整備事業				
細事業名	八木駅前駐輪場事業				
				評価表作成者	八木支所 産業建設課 佐々谷 隆司

1. 事業の概要

八木駅前駐輪場の特に利用者が集中する朝の時間帯に、施設管理を委託する。

2. 事業の目的と必要性

① 施策で目指す目標との関連付け

「鉄道を活かしたまちづくり」を展開するため、八木駅周辺整備を進める。

② 事業を実施する必要性

駅へのアクセスとして、バス・マイカー・徒歩というように人それぞれであるが、自転車・バイクの類は案内、所有者は無造作に取り扱って、乗り捨ててしまうこともあり、駅周辺の景観が悪くなることが往々としてある。そんな中、駅周辺において整然と管理された公共施設（駐輪場）があることにより、模範的な取組が周囲に影響を及ぼす中で駅周辺の景観が保持される。その模範的な施設管理として、八木駅前駐輪場の管理された存在が欠かせないものとなる。

3. 事業費の推移

	単位	平19決算	平20決算	平21決算	平22決算	平23予算	平24計画	平25計画
決算額または計画額	千円	1,046	1,045	1,029	757	1,290	901	901
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等	千円	0	0	0	0	0	0	0
財源内訳								
使用料・手数料等	千円	492	430	544	586	720	720	720
国・府支出金	千円	0	0	0	0	0	0	0
地方債	千円	0	0	0	0	0	0	0
一般財源	千円	554	615	485	171	570	181	181
職員等の従事人員	人/年	—	0.15	0.15	0.15			
人件費	千円	—	1,075	1,116	1,165			
事業費総額	千円	—	2,120	2,145	1,922			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
 ※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。
 ※その他は八木駅前駐輪場使用料(586,000円)である。

4. 主な事業費の内訳

施設管理業務委託料：691,950円

5. 事業結果の概要

○JR八木駅前駐輪場施設管理一式
 駐輪場管理及び施設への誘導
 放置自転車防止指導

6. 活動の詳細

7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

引き続き、八木駅前の良好な景観維持や施設の利用促進に努める。

【参考】過年度の評価

■平成22年度の所属長評価

1. 前年度から改善した点
JR八木駅前の良好な景観形成を図るため、放置自転車の指導・撤去等に努めた。
2. 今後の展開について
八木駅前の良好な景観形成を図るため、引き続き、放置自転車の対策に努めるとともに利用促進を図る。

■平成21年度の所属長評価

- ①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点
人的配置（管理委託先）により、人が混雑している時の誘導・指導等を効果的に行われる中で、駐輪場内の整然とした並びが確保できる（利用者の安心を確保）。
- ②当該事業のアピール事項
人的配置による指導・誘導によって、駐輪場内だけでなく、駅周辺の景観をも良くしていくことにつながる。
- ③反省点、今後の展開・方向性等
放置自転車について、今後の取り扱いを検討していく
（条例に基づく対策を取り入れ、駅周辺の景観をさらに良くしていく）